



発 歴 第 3 号
令和2年4月26日

鳥取県知事 平井 伸治 様

一般社団法人大山観光局
代表理事 足立 敏 雄



鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する
平成31年度（令和元年）事業報告書について

標記につきまして、鳥取県立大山自然歴史館委託業務仕様書に基づき、別添
のとおり提出いたしますので、よろしくお願ひいたします。

担当

鳥取県立大山自然歴史館

マネージャー 富田健吉

(電 話) 0859-52-2327

(ファクシミリ) 0859-52-2330

鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する
平成31年度（令和元年）事業報告書

一般社団法人大山観光局

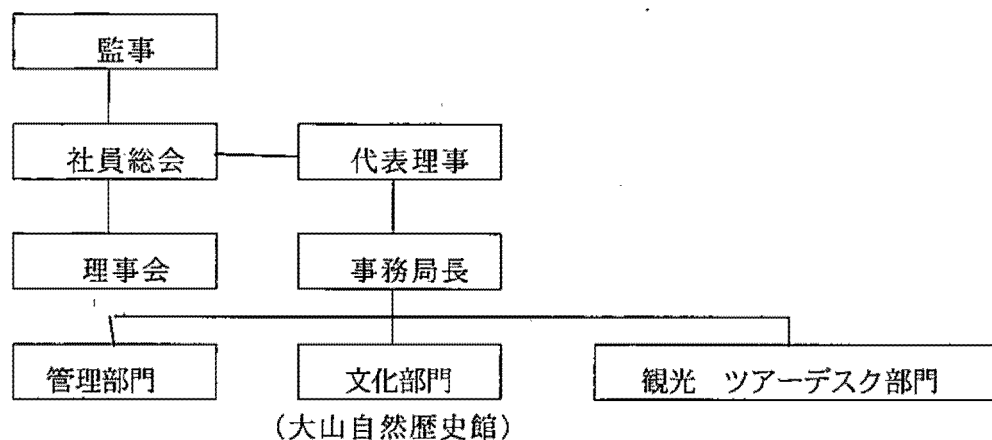
鳥取県立大山自然歴史館の委託業務に関する平成31年度（令和元年） 事業報告書

目次

I	施設の管理業務	・・・・・・・・・・	2
1	組織及び職員の配置等		
2	休館日等		
3	備品管理業務		
4	維持管理業務		
5	再委託の状況		
6	電気水道使用量（別表1）		
7	その他		
II	事業等の運営状況	・・・・・・・・・・	6
1	入館者数（別表2）		
2	主催事業		
3	常設展示		
4	要請解説等の状況		
5	利用促進		
6	利用者のニーズの把握		
7	その他		
III	収支状況（別表3）	・・・・・・・・・・	14
IV	管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況	・・・・・・・・・・	15
V	障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの 物品、役務の調達実績	・・・・・・・・・・	21
	資料	・・・・・・・・・・	22
1	別表1, 2, 3		
2	今年度使用したチラシ等		
3	学芸スタッフが作成した企画展パネル		
4	入館者100万人達成記念誌「写真集—大山地域の樹木たち」		

施設の管理業務

1 大山観光局の体制と管理運営の方針



鳥取県立大山自然歴史館の設置及び管理に関する条例の設置目的にある「大山を中心とする地域における豊かな自然歴史及び文化に関する資料を展示してその魅力を鳥取県の内外に発信するとともに、自然を大切にすることをはぐくむ」という設置目的を具体化する運営を行う。

2 利用時間及び休館日

利用時間	午前9時～午後5時
	午前9時～午後6時30分（7月21日～8月20日）
休館日	12月29日～1月3日
臨時休館日	令和元年9月2日 令和2年3月23日（ワックス清掃実施日）

3 備品管理業務

令和元年7月10日 備品点検

4 維持管理業務

(1) 日常点検、警備

① 日常点検、警備

- ・ 1日3回の職員による館内巡視、異常確認
- ・ 館内をビデオカメラにて常時モニター（8台）
- ・ 閉館時間帯は、
に警備依頼（機械警備）

② 随時点検

- 7月20日 強風のため屋根破損
- 8月6日 台風8号接近 屋根修理の足場補強
- 8月15日 台風10号接近 午後5時で閉館 被害なし

9月23日 台風17号接近 機械室屋根破損
 10月3日 台風18号接近 被害なし
 10月12日 台風19号接近 被害なし
 1月7日 強風 被害なし

(2) 通常清掃

年間132回(期日省略)

(3) 特別清掃

5月15日	高所、窓清掃
9月30日	高所、窓清掃
9月2日	特別清掃(ワックスがけ)、臨時休館
3月23日	特別清掃(ワックスがけ)、臨時休館

(4) エレベーター点検

4月10日	異常なし
5月23日	異常なし 次回遠隔監視装置取り替え予定
6月6日	運行状況は良好。巻ロープ、調速機ロープに摩耗劣化あり 遠隔監視装置取り替え
7月10日	運行状況は良好。巻ロープ、調速機ロープに摩耗劣化あり
8月22日	運行状況は良好。巻ロープ、調速機ロープ、非常電源用バッテリーの取替検討
9月24日	異常なし
10月4日	異常なし
10月23日	エレベーター部品の取替(巻き上げロープ、ガバナロープ、非常用バッテリー)
11月13日	異常なし
12月17日	異常なし
1月24日	異常なし
2月19日	異常なし
3月19日	異常なし

(5) 自家用電気工作物点検

4月12日	異常なし
5月15日	異常なし
6月12日	異常なし
7月12日	異常なし
8月9日	異常なし
9月9日	異常なし

10月7日	異常なし
11月5日	異常なし
12月12日	異常なし
1月8日	異常なし
2月29日	異常なし
3月25日	異常なし

(6) 消火設備点検・消防関係

9月19日	消防設備総合点検
3月27日	消防設備点検

(7) 冷暖房切替 空調点検

5月9日	夏季冷房切替 冷凍空調機器フロン点検 ファンコイルユニット点検 換気扇点検
6月19日	地下タンク点検
8月2日	フロン点検
10月11日	冬季暖房切替 冷凍空調機器フロン点検
1月10日	フロン簡易点検
3月4日	フロン簡易点検

(8) 屋根点検

6月5日	実施 軒先部の腐食、下り屋根の損壊を確認
------	----------------------

(9) 除雪

積雪に応じて適宜実施（入り口等除雪 雪庇落とし）

今季実績 3時間（1月 1.5時間 2月 1.5時間）

(10) 破損等及び修繕

①施設

7月2日	事務室天井窓工事
7月24日～ 8月23日	屋根修繕 7月20日の強風による破損を受けて
10月16日～ 10月17日	機械室屋根修繕 9月23日台風17号による破損を受けて
随時	歴史館周辺環境整備

②設備

7月22日	光通信ケーブル修理（ケーブルボックスの取付）
7月26日	映像プロジェクターランプ交換（ノムラテクノ）
8月24日	展示システム機器点検（ノムラテクノ）
9月10日	2階展示場非常灯バッテリー及びライト交換（栄和電気）
9月30日	1階展示室 2階展示室にスポットライト追加取付
10月23日	エレベーター部品の取替
11月13日	映像コーナー不具合の調整（ノムラテクノ）
12月7日	映像コーナー不具合の調整（ノムラテクノ）
12月26日	映像コーナー不具合の調整（ノムラテクノ）
1月7日	映像コーナー（歴史絵巻）のプロジェクターランプ交換
1月30日	プロジェクションマッピングのプロジェクター代替え品に交換
3月11日	プロジェクションマッピングのプロジェクター修理完了につき交換
3月13日	エプソンプロジェクター天吊り金具の取付及び点検
随時	蛍光管、スポットライト球等消耗品交換などの日常的な維持管理
随時	倉庫等整理清掃

(11) その他

- 9月30日 消防用施設点検報告書を大山消防署に提出
- 10月28日 電力メーター切替
- 11月29日 雪囲い設置
- 12月12日 セコムバッテリー交換
- 12月13日 AEDバッテリー交換
- 12月13日 AED小児用パッド交換
- 3月30日 雪囲い撤去

5 再委託の状況

業務内容	委託先
冷暖房切り替えおよび設備点検	
地下タンク点検	
自家用小型電気工作物保守管理	
昇降機設備保守点検	
特別清掃業務（ワックス、窓）	
消防設備の保守	
屋根点検	
機械警備	

日常清掃	
日常清掃	
除雪	
サーバーホスティング及び CMS 保守点検	
屋根の修繕	
非常灯取り替え	
プロジェクターランプの交換	
決算申告	

6 電気水道使用量

別表 1

7 その他

II 事業等の運営状況

1 入館者数

(1) 年間入館者数

65,468人 (別表 2)

(2) 月別入館者数

別表 2

2 主催事業

(1) 野外事業

① 大山自然観察会

期 日	観察会名	参加者	備 考
5月 5日	春の大山自然観察会	26	
5月12日	春の大山自然観察会	23	
5月19日	春の大山自然観察会	16	
5月26日	春の大山自然観察会	10	
7月21日	夏の大山自然観察会	4	
7月28日	夏の大山自然観察会	17	
8月 4日	夏の大山自然観察会	22	

8月11日	夏の大山自然観察会	10	
10月6日	秋の大山自然観察会	28	内17名は団体
10月13日	秋の大山自然観察会	12	
10月20日	秋の大山自然観察会	10	
10月27日	秋の大山自然観察会	9	
合計		187	

②大山道自然観察会（大山道再発見事業・企画展関連企画）

期 日	観察会名	参加者	備 考
10月26日	大山道自然観察会（丸山道）	21	

③指導員提案型自然講座（専門分野別観察会）

期 日	観察会名	参加者	備 考
5月18日	春の野鳥観察会	17	
6月29日	昆虫観察会	16	
7月27日	夜の昆虫観察会	24	
11月16日	秋の野鳥観察会	22	
1月25日	冬の自然観察会「巨大ブナを見に行こう」	8	
2月24日	冬の自然観察会「冬の横手道を歩こう」	13	

④館主催観察会

期 日	観察会名	参加者	備 考
5月2日	奥大山自然観察会	21	鏡ヶ成国民休暇村
6月8日	夕方観察会	13	
6月16日	ゲンジボタル観察会	13	会場：江府町
7月13日	ヒメボタル観察会	20	
3月14日	冬の自然観察会「鳥ヶ山山麓の巨木を見に行こう」	0	雪不足のため中止

⑤福祉観察会

下山キャンプ場が使えず、今年は実施せず。

⑥関連講座

期 日	観察会名	参加者	備 考
10月12日	キノコを調べる会	中止	県立博物館と共催 (台風19号接近のため)

(2) 展示事業

①企画展

期 日	種 別	表 題	備 考
7月20日	企画展示	夏の企画展 景里和夫写真展 「野の花 山の花 大山まわり 花散策」	9月1日まで
9月27日	企画展示	秋の企画展「日本遺産」	10月27日まで

②一般展示

期 日	種 別	表 題	備 考
4月27日	一般展示	愛鳥週間写真展「大山の仲間たち」	5月19日まで
5月23日	一般展示	公募展「大山」	6月16日まで
6月20日	一般展示	写真展「CLIMBER'S EYE」	7月15日まで
9月7日	一般展示	はらだとしこ詩画展	9月23日まで
10月30日	一般展示	武並完治写真展 「伯耆大山～神宿る山の博物誌」	11月17日まで
11月26日	一般展示	巣箱コンクール作品展示	12月9日まで
3月13日	一般展示	「大山の四季写真コンテスト」入賞作品展	4月5日まで

(3) 出前講座

①大山あれこれ勉強会～じげを知ろう～

期 日	観察会名	参加者数	備 考
5月15日	じげあれこれ「春の植物」	5	
6月12日	じげあれこれ「初夏の植物」	5	
7月 3日	じげあれこれ「ホタルと夏の植物」	6	
9月18日	じげあれこれ「秋の七草と季節の植物」	17	
10月16日	じげあれこれ「紅葉のしくみとキノコについて」	14	

②移動大山自然歴史館

期 日	観察会名	参加者数	備 考
2月10日	移動歴史館（南部町金田いきいきサロン）	14	
2月18日	移動歴史館（大山町社会福祉協議会だいせん）	27	
2月28日	移動歴史館（大山町社会福祉協議会ほほえみ）		中止（新型コロナウイルス対応）

(4) ワークショップ

期 日	観察会名	参加者数	備 考
4月27日	羊毛フェルトで鳥のブローチを作ろう	7	愛鳥週間関連企画
9月15日	はらだとしこ詩画てがみ教室	7	

(5) 芸術、歴史文化講座

①歴史文化講座

期 日	観察会名	参加者数	備 考
6月15日	大山民話の夕べ	27	
7月20日	民俗講座「大山の天狗」	13	
9月8日	歴史講座 大山歴史散歩～大山寺阿弥陀堂～	16	

3 常設展示

(1) 展示内容

常 設 展 示 会 場	大山へのいざ ない	大山さんのおかげ、プロジェクションマッピング 大山のかたち、大山の形成、岩石標本
	大山の自然	ブナの森の奥深さとそこに住む生き物たちの関係 大山のいきもの（四季の花、鳥、昆虫、キノコ）
	大山の歴史、文 化	大山歴史絵巻（アニメーション）大山寺・大神山神社と大山信仰 大山のにぎわい、地蔵と石像、伝説と動植物、年中行事、大山アラカルト
	大山の環境保 護	自然保護活動発祥の地大山の環境保護活動への取り組み等
	日本遺産	日本遺産紹介映像、地図等
企 画 展 示 室	企画展、一般展示、研修会等	
図書・資料コーナー	図書閲覧スペース、 テーマ展示（大山を学ぶ、大山を観察する、大山を遊ぶ、大山を食べる）	
その他	季節情報（植物、動物、登山関係等）、具体物（年輪など）展示、関係マップ等、各種パンフレット、他施設情報、情報提供モニター等	

(2) 新規展示等

リス、野鳥6種の剥製を追加展示

4 要請解説等の状況

	参加人数	保育園	小・中学		高 校	専門学校 ・大学	社会教育機 関 その他	合計 (件数)
			県内	県外				
4月	56				1		1	2
5月	67						3	3
6月	0							0
7月	0							0
8月	101						4	4
9月	104		2				2	4
10月	104		1		1	1	4	7
11月	55		2		1		1	4
12月	0							0
1月	0							0
2月	41						2	2
3月	0							0
合計	528		5		3	1	17	26

○保育園児や小学生児童への館内解説では館内を見学すると解けるクイズを取り入れている。

5 利用促進

(1) ホームページ

山岳情報、生物情報、イベント情報等を随時更新

(2) チラシ等（別添資料参照）

①年間イベントカレンダー作成

②イベントチラシ作成

③個別イベントの募集チラシ作成（イベントごとに作成）

(3) 新聞等への広告掲載

期 日	報道機関	内 容
4月10日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
4月24日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
5月22日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
6月12日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等

6月26日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
7月10日	山陰中央新報	一般展示広報、主催事業募集等
7月18日	新日本海新聞	夏のフリーペーパー広告
7月24日	山陰中央新報	夏の企画展示広報、主催事業募集等
8月14日	山陰中央新報	主催事業募集等
9月11日	山陰中央新報	企画展、一般展示広告等
9月14日	山と溪谷	施設紹介
9月14日	岳人	施設紹介
9月30日	山陰中央新報	フリーペーパー「あ・るっく」に企画展の紹介
10月9日	山陰中央新報	秋の企画展、一般展示等広告、主催事業募集
12月25日	山陰中央新報	主催事業募集等

(4) 報道機関に取り上げられた事例

期日	報道機関	内容
6月25日	山陰中央新報	一般展示 写真展「CLIMBER'S EYE」
6月26日	新日本海新聞	一般展示 写真展「CLIMBER'S EYE」
7月12日	BSSテレビ	一般展示 写真展「CLIMBER'S EYE」
7月31日	新日本海新聞	企画展 写真展「野の花 山の花」
11月12日	山陰中央新報	入館者100万人達成セレモニー
11月13日	山陰中央新報	一般展示 武並完治写真展「伯耆大山」
11月14日	NHK	一般展示 武並完治写真展「伯耆大山」
11月16日	新日本海新聞	一般展示 武並完治写真展「伯耆大山」
12月29日	新日本海新聞	冬眠中のヤマネ保護
12月29日	山陰中央新報	ニホンヤマネ人間界で冬眠
1月5日	中海テレビ	ニホンヤマネの保護
1月6日	BSSテレビ	ニホンヤマネの保護

6 利用者のニーズの把握

(1) 把握の方法

各事業後のアンケート及び、窓口、電話、ホームページでの問い合わせ等で利
 容赦のニーズを把握し、可能なものは即時に対応するとともに、内容を分析し、
 指導員会議の議題に取り上げるなどして総合的に利用者のニーズを把握するこ
 とに努めた。

(2) ニーズの実際

利用者のニーズを分析すると、自然観察会など大山自然歴史館の事業に関わるこ
 と

と広く大山に関わることに大別できる。歴史館に関わることとしては、事業に対する問い合わせが多い。また、事業後のアンケートでは、事業への肯定的評価と事業の継続が望まれている。

大山に関わる一般的な要望、問い合わせは、登山に関すること、動植物の状況、積雪、各施設へのアクセス等とそれに関わる資料等の要望が中心である。さらに、自然に関わる書籍の販売についての問い合わせもある。

学校関係では、西伯郡の小学校で「大山」をテーマにした学習を組み、当館を利用して学習を進める取り組みがあった。

(3) ニーズに対する対応

(2) のようなニーズによりの確に対応するため、山岳スタッフ等による現地調査、大山自然歴史館職員による日常的な調査や現地確認作業などによってきめ細やかに情報を収集し、館内の掲示、マップ等の資料作成及びその提供により、利用者のニーズにこたえられるよう努めた。得られた情報は、迅速にホームページにアップするとともに、館内の掲示等を通して発信し、利用者の利便性を図るようにしている。

学校関係では、当館のスタッフを学校に派遣し、大山登山の事前学習や総合的な学習の時間の講師として役立ててもらった。また、大山自然観察会指導員に依頼し、フィールドワークを行った。

現地調査や情報提供例

- ・山岳スタッフによる調査（別掲Ⅳ－（7）－①）
- ・キアシドクガ、ナラ枯れのしくみ、カエントケに対する注意
- ・旬の情報として 秋の七草、紅葉のしくみ等の解説
- ・随時 大山の状況について調査（植生や変化、降雪等）

7 その他

(1) 他団体、地域との協力、連携、情報提供等（報道関係を除く）

4月8日	美化パトロール
4月13日	鏡ヶ成湿原再生事業（草焼き）
4月21日	春の大山一斉清掃（自然観察会指導員の参加）
5月5日	猛禽類保護センターより来館
5月8日	環境省来館
5月16日	夏山登山道整備に参加
5月30日	日本博物館協会中国支部総会にて講演
5月31日	日本博物館協会視察
6月1日	夏山開き祭前夜祭に施設利用協力
6月3日	豪円山草刈に協力参加

6月9日	キアシドクガの情報揭示
6月13日	ユートピアコースの植生調査
6月17日	夏山登山道植生調査
6月22日	環境省主催の鏡ヶ成観察会に講師として協力
6月26日	視覚障がいの方と一緒に楽しむバードリスニングの観察会に協力
6月27日	県生活安全課、環境省、観光庁事業英訳打ち合わせ来館
7月2日	駒鳥小屋改修工事会議
7月15日	もひとり神事に協力
7月16日	大山寺境内活用計画会議
7月18日	山頂碑保全検討会
8月5日	大山自然歴史館について岳人取材
8月5日	生物多様性会議
8月7日	江府町の依頼により烏ヶ山植物調査
8月10日～ 8月12日	お盆の大献灯～和傘の灯り～のため、21時まで開館延長
8月13日	山頂植生調査
8月28日	中国四国環境事務所長来館
9月1日	旬の情報にカエントケ展示（注意喚起）
9月2日	旬の情報に秋の七草展示
9月20日	頂上保全作業に参加
9月30日	カエントケ除去作業
10月10日	美化パトロールに協力
10月19日	大山古道整備作業
10月19日	旬の情報に「紅葉のしくみ」を揭示
10月20日	大山秋の一斉清掃（自然観察会指導員の参加）
10月20日	大山道新観察ルート of 草刈り
10月24日	鏡ヶ成湿原再生事業に協力
11月4日	自然公園パトロール
11月5日	駒鳥小屋改修工事検討会
11月21日	山頂碑保全検討委員会
11月26日	大山寺境内保存活用会議
12月20日	鏡ヶ成保全再生会議に参加
12月22日	大山ホワイトリゾートスキー場開きに参加
12月23日	第2回大山入山料徴収社会実験実行委員会に協力

12月24日	生物多様性会議に出席
12月27日	鳥取環境大学生の卒業研究の調査に協力
1月8日	ヤマネの保護について、鳥獣捕獲等許可申請をする
1月22日	大山隠岐国立公園満喫プロジェクト大山蒜山三徳山地域部会
1月30日	第3回大山入山料徴収社会実験実行委員会に協力
2月3日	大山寺節分会に参加
2月7日	大山小学校恵みの祭りに招待される
2月26日	生物多様性会議
3月2日	ヤマネミュージアムより保護しているヤマネの調査、指導を受ける
随時	登山道、植物調査等
随時	歴史館周辺環境整備
随時	各報道機関の大山取材（紅葉、初冠雪等）に協力（随時）

（2）鳥取県関係

4月11日	県公認ガイド養成意見交換会
5月10日	ミュージアムネットワーク総会出席
5月17日	生活環境局生活安全課来館
5月23日	生活環境局建築住宅課来館
6月6日	県営繕課建物検査
7月11日	大山自然歴史館の管理運営に関わる実地調査
9月18日	県の監査
10月25日	委託業務及びその経理の状況についての実地調査
10月30日	財政的援助団体等に係る監査（本監査）
2月10日	鳥取県総務部公文書館より新鳥取県史（大山関連部）の寄贈を受ける

III 収支状況

別表3

Ⅳ 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況

(1) 大山自然歴史館職員構成（大山自然歴史館在勤職員）

館長(1)

マネージャー(1)

学芸解説員(2)

非常勤職員(2)

(2) 外部スタッフ

大山自然歴史館運営委員(7)

大山自然観察会指導員(36)〈分野：地6，植11，動10，歴9〉31年3月31日現在
山岳情報スタッフ(2)

(3) 勤務体制

常勤職員4名のシフト制勤務とし、常時2名以上の職員が在駐する。

勤務時間は午前8時30分より17時15分までとし、途中1時間の休憩をはさむ。

(4) 人材育成

積極的に職員研修を計画し、職員の資質の向上を図る。

主な研修内容 ア 大山に関わること（自然、歴史、文化、自然保護等）

イ 大山自然歴史館の運営に関わること

ウ 接遇研修

エ 危機管理、安全研修

オ その他

(5) 職員研修の状況

随時	主催事業事前調査、打ち合わせ
随時	山岳、季節情報、動植物調査
随時	事業に関わる専門性向上研修
5月16日	防火管理講習
5月30日～ 31日	日本博物館協議会中国支部総会
6月29日	鳥取県ミュージアムネットワーク総会
9月14日	県立博物館歴史講座受講
9月26日	不当要求対応研修
11月21日	防災避難訓練・AED講習
11月22日	大山町人権同和教育講座研修会
2月3日	鳥取県ミュージアムネットワーク研修
3月15日	清見寺御開帳視察

(6) 会議等（歴史館主催）

期 日	内 容
4月21日	大山自然観察会指導員会議
11月24日	大山自然観察会指導員会議
3月27日	大山自然歴史館運営協議会

(7) 情報収集

①山岳情報スタッフ

	回数	コース	備考
4月	3	擬宝珠山、ユートピア、夏山登山道	観察会下見、登山道の状況
5月	2	ユートピア、川床道	登山道整備
6月	2	夏山登山道、烏ヶ山	企画展及び観察会準備
7月	4	夏山登山道、ユートピア、川床道	お花畑のシーズン（下旬）
8月	3	川床～一向平、ユートピア	花の情報、大山道の状況
9月	0		
10月	2	川床～大休峠、鏡ヶ成	紅葉、湿地保全
11月	2	夏山登山道、川床～船上山	紅葉
12月	0		積雪期
1月	0		積雪期
2月	0		積雪期
3月	0		積雪期

(8) 学芸スタッフによる活動（別途資料添付）資料3

- ・企画展の展示補助（会場設営含む）
- ・企画展等の展示用イラストおよびグラフィック作成
- ・印刷物のデザイン
- ・イベント準備、会場設営補助
- ・所蔵資料の整理、資料作成補助
- ・野外活動の補助

V 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

(1) 障がい者雇用について

現在、障がい者を雇用していない。

(2) 男女共同参画推進企業の認定・基準適合の一般事業主の認定について

男女共同参画推進企業に認定されていない

(3) ISO14001 または TEAS I 種規格に基づく環境管理システムについて

認証登録されていない

「法人等の社会的責任の遂行状況」に掲げられた各事項に関しては、認定、認証等を受けていないが、女性職員の積極的活用、省資源、省エネルギーなど環境保全に取り組んでいる。また、障がい者雇用の取り組みとして、引き続き「柿の木村共同作業所に清掃業務を委託している。

(4) 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期 (年月を記入)	調達物品名称	調達先の名称	調達数量 (単位も含めて記入)	調達金額 (円)	備考
毎月2回(原則第2、第4火曜日)	清掃業務		一式	109,104円 (1年総計)	税込

資料 1

別表1

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
水道 (m ³)	24	15	10	14	16	13	29	13	6	5	0	13	158
上水使用料(円)	3,301	1,940	1,184	1,789	2,091	1,638	4,132	1,668	898	898	898	1,668	22,105
下水使用料(円)	4,031	2,762	2,057	2,621	2,903	2,480	4,831	2,527	2,095	2,095	2,095	2,527	33,024
電気 (kwh)	2,737	2,771	2,718	3,340	4,398	2,980	2,701	2,719	2,941	3,009	2,962	3,145	36,421
使用料(円)	74,575	74,461	73,184	80,757	100,828	78,918	72,439	72,312	74,867	75,590	74,593	77,069	929,593

別表2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
入館者数(人)	3,709	8,457	5,291	6,490	10,403	5,656	8,129	9,182	2,077	1,508	1,894	2,672	65,468

平成31年度 鳥取県立大山自然歴史館決算書

期間:平成31年4月～令和2年3月

区分	番号	項目	予算額(A)	決算額(B)	A-B	備考	
収 入	1	県委託料	30,235,555	30,235,555	0		
		合 計	30,235,555	30,235,555	0		
支 出		支出計(A)+(B)	30,235,555	29,216,559	1,018,996		
		施設管理費(A)	26,550,000	26,152,152	397,848		
	1	人件費	17,100,000	17,419,517	-319,517	給与、賞与、役員手当、法定福利、雑給	
	2	普通旅費	100,000	40,998	59,002		
	3	需用費	2,240,000	2,121,213	118,787		
		修繕費		826,260		屋根、非常灯取替等	
		光熱水費		1,156,253		電気、水道、燃料	
		消耗品		138,700			
	4	役務費	620,000	471,868	148,132	電話・テレビ、新聞、手数料、保険料	
		通信料		340,848			
		手数料		110,105			
		保険料		20,915			
	5	使用料・賃借料	306,000	255,160	50,840	セコムリース等	
	6	委託料	3,424,000	2,708,424	715,576	清掃・保守点検、HP保守料等	
	7	備品購入費	710,000	917,885	-207,885	備品減価償却費	
	8	租税公課	2,000,000	2,203,957	-203,957	消費税等	
	9	研修費	50,000	13,130	36,870		
		事業費(B)	3,685,555	3,064,407	621,148		
		事業小計	3,565,000	3,064,407	500,593		
	1	特別旅費	0	0	0		
	2	需用費	1,295,000	1,619,243	-324,243		
		消耗品費		224,573			
		食糧費		47,891			
		その他		74,450		事業費(会場使用料等)含む	
		印刷製本費		1,272,329		パネル・チラシ印刷、コピー代、記念誌等	
	3	役務費	1,090,000	637,744	452,256		
		輸送料		83,544		メール便	
		広告料		554,200		新聞、フリーペーパー広告料	
	4	報償費	1,180,000	807,420	372,580	スタッフ、指導員、講師謝金	
	5	予備費	120,555	0	120,555		
		合 計	30,235,555	29,216,559	1,018,996		
	営業利益			0	1,018,996		
	営業外収益		受取利息		84		
		雑収入		40,200			
		合 計		40,284			
営業外費用				0			
経常利益				1,059,280			
特別利益				0			
税引前純利益				1,059,280			
法人税、住民税及び事業税				327,190			
当期純利益				732,090			
前期繰越利益				22,513,435			
当期末処分利益				23,245,525			